

横浜に開業して45年、神奈川県下にて最大級のスタッフ約100名



私共は1966年以来、皆様の発展と成長にお役にたてる会計事務所を目指し邁進してまいりました。YMGMグループは、林会計事務所を中心に4社から構成されており、税務申告、会計監査、各種コンサルティングサービス、コンピュータ関連業務、金融FP業務、人材派遣業務等様々なニーズにお応えできるよう、多角的な業務を展開しております。皆様へのサービス向上のため日夜たゆまぬ努力と研鑽を重ね、常に使命と誇りを持って皆様の信頼に報る所存であります。

医療経営を取り巻く環境は、診療報酬改定、高齢化社会、年金問題と刻々と変化し厳しさを増しています。変化に対応し安定した健全化経営を図ることが医院経営の存続・発展には不可欠であります。

YMGM林会計は、医療経営のコーチ役。すなわち院長の気持ちを支え、財務状況をチェックし医院の現在の状況、体力を把握し、多くの院長との付き合いや医院の浮沈を見てきた経験から、我々会計事務所が「経営コーチ」として、院長が抱える問題の解決を支援していきます。

YMGM医療経営研究会

当研究会は、コンサルティングファームであるYMGMグループのプロジェクトチームの一つであり、医療、福祉施設を運営される皆様を支援するために活動する組織です。

現在、医療経営・社会福祉法人・公益法人に特化したコンサルティングメニューを行っており、これまでの実績から得たノウハウをもとに、クオリティーの高いサービスをお客様にご提供しております。



■お問い合わせ

YMGM林会計 (担当: 松嶋・川上)
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町861-6 TEL:045(983)0110 FAX:045(982)1121
<http://www.ymgnet.co.jp/>

人を活かすクリニック経営の第一歩！

院内活性化診断



クリニックに求められる院内活性化診断

病医院経営の舵を握る院長先生が、安心して医療行為に取り組むためには、まず院内の組織風土を活性化させることが必要ではないでしょうか？目指すべき病医院経営の過程で、避けて通ることができないのが“人”と“組織”の問題です。

しかし、いったい誰に相談すればよいのか？いきなり専門家に頼むべきかお悩みになった事はありますか？院内活性化診断では、まず今の病医院の人と組織の現状を診断し、改善の考え方までお伝えすることができます。

「院内活性化診断」は、病医院経営の健康診断です！

「院内活性化診断」とは

「院内活性化診断」は、病医院の経営向上に必要な不可欠な「人・物・金」の「人」の部分を客観化するための風土診断です。開発に当たっては机上での検討ではなく、長年医療機関の人的問題に対応されてこられたミック研究所の佐藤茂則先生に全面的な開発協力をいただきました。

院内風土の診断は、院長先生（奥様）と職員の方にアンケートにお答えいただくだけというシンプルなもの、簡単な問診（アンケート）から活性化の状況を診断します。

院長先生と職員の方それぞれに、同じ設問のアンケートに40問お答えいただきます

「院内活性化診断」の特徴

診断結果は、数値による分析結果だけでなく、文章・コメントで表示されるので、今の組織風土がどのような状況なのか、すぐわかります。
改善点も明確となり、今後の改善計画を立てる際の検討課題として参考になります。

「院内活性化診断」のなかみ

活性化診断は以下のような構成になっています。

- ① 目標について(共通目標になっているか)
- ② コミュニケーションの状況(意思の疎通に問題はないか)
- ③ 満足感(スタッフの満足感はCS推進の)
- ④ 院内イメージ(活性化しているなら客観的な目が生まれ)

職場には変えにくいものと変えやすいものがあります。上記内容は変えなければ発展することができない要素を絞り込んであります。これらの全体評価と院長とスタッフのギャップ(受け止め方の違い)を分析し改善に結び付けようとしている点に大きな特徴があります。

院長先生と職員の方の回答のギャップから、様々な視点で院内風土を診断します

